

ぽらーの花巻

JAいわて花巻

PublicRelationMagazine, PolanoHanamaki

特集

若手りんご生産者グループ THE RINGO STAR 3年間の軌跡



ちょっと
いい話

リンドウを全国へ!

JAは8月2日、大阪府泉大津市の西日本花き(株)(大阪泉大津花き地方卸売市場)で「西和賀りんど」をトップセールスしました。

西和賀町産のリンドウの知名度アップを図り、販売促進に繋げよう

と開催。JAの阿部勝昭組合長や西和賀町の細井洋行町長、西和賀花卉生産組合の高橋文昭組合長など8人が訪問し、市場の買参人やスーパーのバイヤー、実需者に西和賀オリジナル品種の青紫の鮮やかな花姿をPRしました。その後のせりでは、通常より10円～15円高く販売され、効果が現れました。

また、農業者の所得増大に繋がるよう安定価格での取引を依頼。せり後には、西和賀産農産物のプレゼントを行い、トップセールスを盛り上げました。市場との意見交換会も行い産地状況を報告したほか、JAや同町、市場、関係機関の連携を図り、生産者と一体となった花き生産へ取り組むことを確認しました。



西和賀花卉生産組合
高橋文昭組合長

リンドウを玄関やトイレなど、家庭に飾るだけで雰囲気がガラリと変わります。是非、飾って心を癒していただければ嬉しいです。

また、リンドウは紫やピンク、白などたくさんの種類があります。仏花としてのイメージが強いですが、品種によっては洋花と合わせるのもオススメです。

家庭で簡単に実践!

日持ちさせるコツ

- ①リンドウを購入後、茎の下部を少しだけ切り落とす(1cm弱)
- ②水を定期的に交換する(2日に1回程度)

これからの涼しい時期は、約1カ月も日持ちします!

1. 組合員たちの笑顔が結束力を象徴させる 2. 収穫のピークはお盆と秋彼岸前。一本一本丁寧に切り取る 3. 収穫後、品質を点検して規格ごとに分ける 4. 栽培1年目の株。管理を徹底して育てる 5. 鮮やかな濃い青紫色が特長の西和賀オリジナル品種「錦秋の風」を手に、笑顔を見せる高橋組合長(右)と弁天地区営農組合の高橋宏組合長

西和賀町の農業を支えるリンドウ栽培 更なる活性化で次世代に繋ぐ

JA西和賀花卉生産組合 ◎西和賀町



【部会データ】西和賀地域の花き栽培者88人で構成。リンドウのほか、ユリやグラジオラスを栽培している。組合員のうち、リンドウを栽培するのは67人(集落営農組織5組織を含む)で25haを栽培。「さわ風」や「錦秋の風」など西和賀オリジナル品種12品種を含む68品種を栽培し、全国に出荷している。栽培は、5年毎の田畑輪作体系で行っている。平成28年度の実績は、数量664万本で、販売額は2億7000万円。

冷 涼な気候と昼夜の温度差を利用し、リンドウ栽培が盛んな西和賀町。その気候風土により色付きが濃く、市場からも高評価を得ている。そんなリンドウの栽培は昭和43年に始まり、昭和45年の減反政策により、稲作に替わる品目として本格導入。昭和51年には組合を設立し、西和賀オリジナル品種の開発に力を入れるなど、生産拡大を図り国内有数の産地に成長した。

組合員のためなめ努力により全国にその名を轟かせたが、近年では組合員数や面積が減少の一途を辿っている。そんな状況を打開しようと、組合ではある対策を講じた。青年部の設立だ。初心者研修や市場訪問などを通して技術向上を図り、後継者育成を進めている。更に、昨年に「西和賀りんど」ステップアップ方針」を策定。平成30年度の販売額2億9000万円達成

に向けて、面積拡大や販売額増加などに取り組んでいる。高橋文昭組合長(表紙写真下段右から2番目)は「リンドウ栽培のルールを敷いてくれた先輩方が、今も生涯現役で活躍している。だからこそ、未来に向けて残したい」と話す。組合のスローガンは「品質は力、量は信頼、団結は勝利」。その品質の一翼を担っているのが、組合員が持ち回りで行っている出荷前チェック

くだ。他生産者のリンドウをチェックする事が意識向上に繋がっている。更に、自分が栽培していない品種に触れる事ができ、新品種を栽培する人が増加。面積が増えるなどのメリットも生まれている。高橋組合長は「リンドウは栽培地が限られている。西和賀町のリンドウを次世代まで繋げていく」と意気込む。その言葉に応えるようにリンドウが赤日に凜と輝いていた。

CONTENTS

ぼらーの花巻 ●No.235 /平成29年(2017)9月号

- 02 ぼらーのCOVER STORIES
- 04 愛農土に生きるII
- 特集
- 若手りんご生産者グループ THE RINGO STAR
- 3年間の軌跡
- 12 ぼらーのNEWS ●地域の話
- 14 あぐりネット
- 16 生産資材のコスト低減5つの取り組み
- 17 新採用職員紹介
- 18 がんばる青年部 / 食と農の掲示板
- 19 旬の産直大百科 / ぼらーの広場
- 20 Information ●理事会だより / 監事会だより
- 22 農業まつりのお知らせ
- 24 風趣点景 ●管内四季だより / 編集後記

若手りんご生産者グループ

3年間の軌跡



THE RINGO STAR
JA IWATE HANAMAKI

果樹生産を
明るく照らす
未来への布石

若手生産者とJAのりんご担当職員との何気ない会話の中から生まれた「若手りんご生産者グループ」。結成から3年、その活動と熱き思いは勢いを増す。
今回の特集では、THE RINGO STARの発展し続ける3年間の軌跡を追う。

足跡

若き情熱が切り拓く
未来へ続く道

平成25年

りんご栽培に携わる若者の集い

若手りんご生産者グループ設営に向けた一歩



平成26年

現地指導会(82回) 各種講習会(11回)



3月

果樹部会若手りんご生産者グループ設立

7月

青森県での先進地研修

9月

紅いわて品質調査

紅いわて販売促進会・求評会

保育園児に紅いわてプレゼント

紅いわての生態を探り、品質の安定と栽培技術のレベルアップを！一大産地を目指す

10月

台湾秋季定期チャーター便歓迎セミナーで紅いわてPR

11月

目的限定りんご品種試食会



10月~11月

いわて純情りんごコンテスト出品

平成27年

現地指導会(80回) 各種講習会(8回)

5月

岩手県知事と県内りんご若手・女性生産者との懇談会

6月

関西方面へ販売流通研修会

7月

紅いわて品質調査

9月

保育園児との紅いわて収穫体験 紅いわて販売促進会・求評会



THE RINGO STAR 紅いわてPR活動

りんごの季節の始まりを告げる 紅色の果実「紅いわて」 県内一の産地構築へ

紅いわては、岩手県のオリジナル品種で、早生種と中生種出荷の合間を埋めるリレー品種として誕生し、当JAが県内一の栽培面積と生産量を誇る。



デビューは平成23年で、まだ歴史は浅く、栽培技術や品種改良が確立されていないのもまた事実である。

そんな中、りんごの季節の始まりを告げるともいえる「紅いわて」でスタートダッシュを盛り上げ、産地に勢いを！と、立ち上がったのが彼らだった。新しい風が吹いた瞬間だ。

品種特性を探るため、JAや農業改良普及センターと共に毎年調査を行い、栽培技術の向上や品質の安定を図るべく、データを収集している。また、県内でも先頭を切って販売促進やPR活動を展開。県内外はもちろん、地元にもそのおいしさを伝える。

もちろん、この時期は本業である生産活動が忙しくてしょうがない時だ。でも彼らは宣伝活動を怠らない。全ては、誇り高きこの産地を「発信」するために――。

未来の日本では、食卓に紅いわてが並び、「ザ・リンゴ・スター」というカッコいい農家の人たちがね、紅いわてをこんなにおいしく作って、日本中にその名を広めたんだって。なんていう会話をしながら、笑顔でりんごを頬張る姿が見られるかもしれない。

1.県内外での販売促進やPR活動。紅いわての普及拡大は彼ら無しでは語れない 2.JA広報誌の表紙を飾り管内の農業者たちに頼もしき若きパワーを発信 3.花巻空港の台湾秋季定期チャーター便歓迎セミナーで、そのおいしさを観光客にアピール 4.深みのある紅色と甘味の強さが特長で消費者からの支持も高まっている「紅いわて」 5.親しみを持ってもらうため、店頭やイベントでPRする時はりんごの被り物を 6.いわて国体のメイン会場では、全国各地から訪れた選手団や観客に魅力を伝えながら販売 7.特性を探る品種調査



THE RINGO STAR 食育活動

未来へ繋ぐ りんごのおいしさ そして農業の尊さ

彼らが生産活動やPR活動と同時に力を入れているのが食育活動である。未来を担う地域の子どもたちに、地域農業の力や農家の存在、地元で採れるりんごのおいしさを伝えている。

就学前の子どもたちへのりんご贈呈や共に行う収穫体験、行政とタイアップした小中学校給食への供給や小学校での出前授業など、その活動は幅広い。

子どもたちの前に立つと彼らは「りんごの先生」へと姿を変える。中でも「出前授業」は見事だ。実際にりんごの果実や写真を使い、クイズや雑学を織り交ぜながら、りんごや農業に興味が出てくるよう授業を組み立てる。

また、時折飛んでくる突拍子もない質問にも、瞬時に答える知識の広さとその内容の深さには驚かされてしまう。笑いを起こす場面と真剣な部分の絶妙なメリハリ

に、子どもたちはもちろん、担任の先生や取材にきた報道関係者までもが引き込まれていくのだ。彼らの存在は、子どもたちの目に焼き付き心に刻まれているだろう。そしていつの日か、この若き農業者たちに憧れ、農業に携わる新たな希望の光が生まれるだろう。

1~6.地元保育園児との収穫体験。丁寧に指導する会員と園地に輝く園児の笑顔。採れたてのりんごはそのまま味わうのが収穫後の楽しみ。7~11.大好評の小学校での「出前授業」と、児童と一緒に楽しむ「りんご給食の日」。りんごの話に花が咲く



もっとりんごについて 知ってほしい

りんごの栽培風景

1年間の作業動画制作中！ ～より深い出前授業を～

グループでは、年間を通したりんご栽培作業や作業現場の思いを収録した動画作りを今年度から始めている。

前段でも述べたように、ほ場の写真や実物のりんごを使って行う授業は、子どもたちは目を輝かせながら聞いているし、学校からも好評だ。でも、そこに満足しないのが彼らの凄さである。りんごや農家の魅力を伝えるためにはどうしたらいいか考え、あれやこれやと意見を出し合う。その中で彼らが一番伝えたい思いを表せるのがりんご作業の1年を映し出す「動画」だった。そうとなれば即行動！作業が盛んな忙しい時でも集合し撮影している。



動画には会員が出演し、各生育ステージの作業を撮影。(株)企舎と共に撮影・編集しており、子どもたちがりんごについての知識向上や興味を持ってもらえるように知恵を出し合い、工夫して制作。



りんごの花が咲いた頃から始まった撮影は、摘果や防除、葉摘み、収穫などを撮影していく。現場でしか分からない空気感や、農家の思いを乗せて伝える。来年には、制作中の動画を使って授業を進める予定だ。

2月

若手果樹生産者交流会

1月

剪定交流会

12月

サンふじ販売促進会

見事
優秀賞を受賞！
JAでも表彰し
果樹部会全体で
祝福！



10月~11月

JA全農いわて
主催「いわて純
情りんごコンテ
スト」に出品



10月

紅いわて国体で
のりんごPR販
売促進活動



9月~12月

小中学校給食へ
りんごを供給



9月~10月

小学校での出前
授業

県内外の
消費地に出向き、
消費者と顔を
合わせながら
販売促進

紅いわて品質調査
保育園児との紅
いわて収穫体験
紅いわて販売
促進会

9月

6月~8月

会員園地巡視会

会員たちの園地を見学し、意見交換や情報交換を行いながら切磋琢磨し合う

6月

長野県での先進地研修

平成
28年

現地指導会(80回)
各種講習会(9回)

2月

剪定交流会

11月~12月

若手果樹生産者交流会



11月

未就学児へのりんご提供

9月 紅いわて
10月 ジョナゴールド
11月 蜜入りふじ(賢治りんご)
12月 冬恋はるか
1月 ふじ
2月 シナノゴールド



9月~2月

花巻市内の小中学校給食へ季節のりんごを供給

9月~11月

小学校での出前授業



りんごのPRと農業のイメージアップを目指して名付けた愛称「THE RINGO STAR」。抜群のインパクト！

THE RINGO STAR 仲間というチカラ

見渡せば親世代のベテラン揃い。家業を継いだ者、新たに栽培を始めた者、大きな夢を持つ者：そんな誰もが求めていたのが、若手生産者が集まり、夢や悩みなどを語り合える「場所」だった。

会が成長を続けるのは、晴山昌晃初代会長や宇津宮邦昭会長の優れた先導力と、会員たちの「我が組織」という高い意識だ。いや、こんな堅苦しい言葉は彼らには似合わない。ただただ、皆がこの会とメンバーとりんごが心底好きなのだ。思いの強さ故、ぶつかることもあるが、それが仲間の絆を固め、活動に一本の芯を通してきた。

役員を務める小原忍さんは「同世代の生産者が集い、活動を展開させる刺激的な場所。同じ志を持った夢も悩みも共有できる仲間の存在は大きい。一人で出来ない事も仲間となら叶えられる」と語る。

なぜ彼らは頑張れるのか、その答えがここにある気がした。活発な活動、地道な努力、それらの原動力は「仲間の存在」なのかもしれない。

活動を支える 仲間 という原動力



下段左から2番目、晴山昌晃初代会長。下段右、宇津宮邦昭会長



愛称「THE RINGO STAR」のポスター撮影。早朝4時に集合し、朝日の下で行われた



農業に対する、「地味」や「高齢化」などのイメージを払拭し「農業ってカッコいい」を創造する



THE RINGO STAR 磨きをかける生産技術

日々の積み重ねが生みだす大きな力と自信

PR活動や食育活動を行う会員たちの姿からは、りんご農家であることへの誇りを感じる。そしてりんごへの愛情が伝わってくる。だから彼らの活動や言葉は人の心に響くのだろう。

ただ、そこには日々の生産現場で繰り返される地道な努力がある。その生産現場での「土台」という裏付けがあるから、自分たちが作るりんごに自信が持てるのだ。

先進地研修の開催や県が年間を通して行うレベルアップ講座への参加などで、個々の技術向上のための研究や情報収集しているほか、定期的に会員の園地の巡回も行っている。

そして、その技術やアイデアは全員で共有する。惜しみなく自分の持っている全てを公開し切磋琢磨し合うのだ。

小さな積み重ねは、着実に力を蓄え、昨行われた「いわて純情りんごコンテスト」では優秀賞を見事受賞した。

1.2年間を通して栽培技術を学ぶ「ステップアップ講座」。講師の熱心な指導に聞き入る

3.総会や会議では、技術向上に向けた活動の意見やアイデアが飛び交う

4.5.いわて純情りんごコンテストへの出品を厳選する

6.良品生産に繋がる重要な摘果作業も丁寧に

7.8.10.先進地研修や会員園地巡回

9.剪定交流会



おいしいりんごができるまで

- ① せん定 1~3月**
1年のりんご栽培の最初の仕事で、最も重要とされる作業です。樹の中まで日光が入り、また作業がしやすいようにりんごの枝を切り整え、良いりんごを作る準備をします。
- ② 人工授粉作業 4~5月**
りんごは、同じ品種の花粉では結実しない性質があるので、他の品種の花粉を授粉させる必要があります。マメコバチなどを利用しながら、人の手でも授粉を行います。
- ③ 摘果 6~7月**
りんごは1つの花芽から4~6つの果実がつきます。大きなりんごにするため、小さいうちに形の良い果実を残し、他を摘み取ります。
- ④ 防除作業 4~9月**
農業は厳しく定められた使用基準を守り、他の作物へ飛散しないように周辺環境にも配慮しながら使用しています。
- ⑤ 着色管理(葉摘み・玉まわし) 8~10月**
収穫時期が近づいてきたら、着色を良くするため影を作る葉を摘み取り、より日光が当たるようにします。りんごは太陽が当たった部分だけ赤くなるので、全体に色づくように果実を回します。
- ⑥ 収穫 8~12月**
りんごの味を確かめ、成熟具合を確認し、数日に分けて色の良い果実から収穫します。

JAいわて花巻で栽培されているりんご

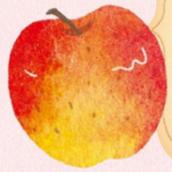
おいしさの秘密

- ★完熟収穫
- ★恵まれた環境と生産者の情熱
- ★無袋栽培(サンりんご)
- ★わい化栽培で丁寧なりんごづくり

<p>8月中旬~9月上旬 紅ロマン(シナノレッド×さんさ) 夏に真っ赤に色づく極早生品種。ジューシーで、甘みとさわやかな酸味のバランスが良いおいしいりんごです。</p>	<p>8月中旬~9月中旬 さんさ(ガラ×あかね) 果汁が多くて甘酸っぱく、また、やや小玉で果皮が薄く、丸かじりに最適です。</p>
<p>8月下旬~9月下旬 きおう(王林×千秋) サクサクした食感と、ほどよい甘酸っぱさと豊富な果汁が特徴。若手オリジナル品種第1号で日持ち性に優れています。</p>	<p>9月 つがる(ゴールデンデリシャス×紅玉) 果汁が多く、早生品種では一番の甘さ。県産は他県産よりも肉質の硬さに優れています。</p>
<p>9月中旬~10月上旬 紅いわて(つがる×プリシラ) 甘くて酸味が少ない赤いりんご。若手県のオリジナル品種第3号。昨年デビューした、今後期待される品種です。</p>	<p>10月中旬~1月中旬 シナノゴールド(ゴールデンデリシャス×千秋) 黄金色でジューシー。糖度も高く適度な酸味があります。年を越しても歯ごたえと濃厚な味が楽しめます。</p>
<p>10月下旬~11月中旬 王林(ゴールデンデリシャス×印度) 果色は黄色で、適度な歯ごたえがあります。酸味は少なく果汁も多く、特有の芳香があります。</p>	<p>11月下旬~12月中旬 はるか(ゴールデンデリシャス×スターキング) 上品な甘さとシャキシャキした食感。「はるか」の中でも、厳しい糖度・重入り基準を満たしたりんごが「冬恋」となります。</p>
<p>10月 ジョナゴールド(ゴールデンデリシャス×紅玉) 10月収穫の花巻を代表する品種。甘み、酸味とも備えた濃厚な味。甘いりんごが多い中で個性的なりんごです。</p>	<p>11月 ふじ(国光×デリシャス) りんごの代表品種です。シャキッとした歯ごたえ、甘みが強く芳香があります。当産地では蜜入りにこだわって栽培しています。</p>

りんごを食べよう!

りんごを使った 地産地消 デザートレシピ



JAが毎年行っている「地産地消料理コンクール」の入賞作品です

ふるさとの夜空に

佐藤 智美 [笹間]

【材料】4人分

- 花巻産りんご紅玉…1個
- 卵…1個
- きび砂糖…50g
- 塩…ひとつまみ
- ヨーグルト…60g
- 南部地粉…120g
- ベーキングパウダー…小さじ1
- なたね油…40cc
- きび砂糖…小さじ1
- レモン汁…小さじ1
- マーマレードジャム
- チョコ(トッピング・星型など)
- 粉砂糖…35g
- 水…小さじ1と1/2
- ☆マフィン型4個
(直径7cm・深さ3cm位のもの)



【作り方】

- りんごは水でよく洗い皮付きのまま8等分に切り種を取る。
- 8等分にしたうちの7個をさらに5~6等分に切り一口大にする。
- 残りの1個は4枚に薄切りにして三日月型に整える(飾り用)。
- 全てのりんごを耐熱容器に入れ、きび砂糖小さじ1とレモン汁小さじ1を加え軽く混ぜ、ふんわりラップをかけ、電子レンジで3分程度加熱する。
- ラップを外し、軽く混ぜ冷ましておく。冷めたら飾り用のりんごは別の皿に移しておく。
- ボウルに卵を入れ泡だて器でときほぐし、きび砂糖50gと塩を加えて白っぽくもったりするまで混ぜる。
- ヨーグルト、なたね油の順に加え、そのつとよく混ぜる。
- 南部地粉とベーキングパウダーを合わせてふるい入れ、ゴムベラでさっくりと混ぜる。まだ粉っぽさが残るところで、ひとつち大のりんごを入れて軽く混ぜる。
※混ぜすぎないように!少し粉が残っても大丈夫
- マフィン型に生地を入れる(大き目のスプーンを使うと分けやすい)。
- 180℃のオーブンで25~28分焼く。お好みの焼き色で。
- 焼きあがったらオーブンから出し冷ます。
- 小さなボウルに粉砂糖と水を入れ、スプーンで混ぜ合わせ、とろりとするまで混ぜる(アイシング)。
- マフィンに⑬をかけ薄切りにした三日月のりんごをのせる。
- 星型のチョコレートはアイシングの上にトッピングし、三日月型のりんごに薄くマーマレードジャムを塗る。

りんご寿し

佐藤 直子 [矢沢]

【材料】4人分

- 【生地】
- 白玉粉…50g
- 牛乳…100cc
- グラニュー糖…30g
- 片栗粉…適量
- 生クリーム…大きじ1
- クリームチーズ…大きじ2
- 【りんごの味付け】
- りんご…1/2個
- バター…大きじ1/2
- レモン汁…小さじ1
- グラニュー糖…大きじ3~4



【作り方】

- りんごを縦に薄切りにし、フライパンにバターを熱し、りんご、レモン汁、グラニュー糖を入れて炒める。
- 耐熱ボウルに白玉粉を入れ、牛乳60ccを少しずつ加え、耳たぶ程度のやわらかさにまとめる。残りの牛乳を加えなめらかなるまで溶き、グラニュー糖を加え粒状がなくなるまで溶かす。
- ②にラップをし電子レンジで約4分加熱する。
- ③を取り出し、へらでつきながら混ぜ、生地を均一にする。
- 型にラップを敷き、片栗粉をふったところに④の生地を取り出し、のばす。
- ホワイトチョコを溶かしたところに生クリームとクリームチーズを加え、クリームを作る。
- ⑤の生地に⑥のクリームを全体に塗り、りんごを全体に並べ上から軽く押しつける。ラップでくるみ冷蔵庫に入れて2~3時間冷やす。



「若者のりんごの消費が少ない」という問題を解決するための「特性要因図」。消費者や生産者、環境など、さまざまな目線から解決法を導き出す

発展させてきた先輩生産者が創った基盤があるから活動ができる。その偉大な存在への感謝の気持ちをお忘れず、思いを引き継ぎ、今後もJAと共に積極的な活動を展開する。そして次世代へ魅力を伝えていくと力強く語ってくれた。

THE RINGO STARの存在は果樹生産を明るく照らす未来への布石となるだろう。



育てた果実を使ったデザートの講習会。生産者としての思いを地域へ伝える



父から子へ。幼い頃から見てきた大きな親父の背中で偉大な園地を引き継ぐ



THE RINGO STAR 受け継いだ意思を未来へ

果樹生産を明るく照らす 未来への布石

設立から4年、活動は精力的で新展開を巻き起こし続けている。画期的であった出前授業にも新たな動きが生まれている。これまでの授業に、動画の導入のほか、園地での「青空授業」を加える予定だ。また、新品種導入の検討会ひとつをとっても、競合産地との差別化や若者の果物離れなど、内容や会場の雰囲気、戦略がガラリと変わる。

会議や打ち合わせの場に行くとは活発な活動の裏側が見えてくる。会員たちは、常に現在の問題と真正面から向き合い、目的や課題解決に向けたターゲットを明確に定めている。ビジョンを描き、今すべきことが見えているのだ。だから企画倒れにならず、活動にも魂が入り込み、活発化するのだろう。

活動を支えるもうひとつに「先輩生産者」の存在がある。産地を築き、発展させてきた先人たちへの感謝の念。宇津宮邦昭会長は「長年の間、土地や歴史を守り技術を



新たな栽培品種の検討会。候補品種の食味やインパクトなどを確認し、栽培品目の有望性を探る



平成28年から県内各地で栽培が始まったりんご「奥州ロマン」の食味の確認や導入すべきかをさまざまな視点から検討

りんご産地構築に向けた 若き生産者たちの挑戦

ふじの有力品種系統探る

グループでは、数多くあるふじの有望系統の中から、管内の栽培環境に適した有力系統を確保するための試験栽培を、今年度新たに始めた。管内で系統を統一し、りんご産地としての生産、販売体制を強化するのが狙い。高品質で有利販売が可能な系統を見出す計画だ。



- ★環境や土壌の異なる展示ほ場を新たに9a設置(標高300メートル弱の山間部/標高120メートルの中間地点の2カ所) ※平場の展示ほ場は、設置済み
- ★宮美ふじやコスモふじ、平成美人など6系統を試験栽培。2種類の台木を使って果実品質の特徴や相性なども比較計72本を定植する。

主要品種の『ふじ』で勝負できないと産地としては始まりません。長期戦になりますが、地域に合った系統を見付け出し、管内での統一に繋げたい。この活動は、将来の果樹生産現場で大きな役目を果たすことになると思っています。若手生産者が、りんご生産の基盤強化という役割を担っていかなければと思っています。

宇津宮邦昭会長



今年4月にはわい化の台木2種に各系統の品種を接ぎ木し、仮植え。来年4月には苗木として各展示ほ場に植える予定だ。収穫ができるようになる平成32年までは、幼木時の生育や生態などを調査。結実後は収穫適期、果実品質や土地との適合性などを調べ、樹齢による生育の変化も確認する。

横川目支店の地域に根ざした支店づくり 園児の作品展示で彩り添える



園児たちの作った作品の前に、笑顔を見せる多田支店長

J A各支店は、地域に根ざした支店づくりを行い、組合員の皆様が気軽に集えることはもちろん、J Aファンの拡大と地域の活性化を図っています。横川目支店では、地域の幼稚園や保育園、小学校に作品を募集し、7月から年末まで子どもたちの図画や工作などを飾っています。8月は、北上市立横川目幼稚園児の作品を展示。見学をきっかけに支店へ来店する人も増え、職員との会話も増えました。多田支店長は「J Aの支店が、金融や共済だけというイメージを払拭したい。地域コミュニティの拠点として気軽に集える場所にしていきたい」と話しました。

花南中央農家組合が2年連続優勝 農家組合男女混合ソフトボール大会



花南中央農家組合が打撃戦を制して優勝しました

J Aは8月20日、石鳥谷ふれあい運動公園(花巻市石鳥谷町)で、「第2回農家組合男女混合ソフトボール大会」を開きました。各地区の代表チームと昨年の優勝チーム、合わせて12チームが参加し、3チームずつ4コートに分かれて予選リーグを実施。午後からは各リーグ1位のチームが決勝トーナメントで熱戦を繰り広げました。優勝したのは花南中央農家組合で、第1回大会に続いての連続優勝。最優秀選手賞に女性が選出されるなど、女性が投打に渡って活躍する大会になりました。大会は組合員の健康増進や親睦を深めるために、来年も開催する予定です。

“とれたて”ホップを全国へ 遠野市で収穫作業が開始



ほろ苦い香りが漂う中、作業を進める組合員たち

遠野ホップ農業協同組合は8月19日、ホップの収穫を始めました。同時にホップ加工処理センター(遠野市上郷町)の稼働も始まり、トラックで次々と収穫したてのホップがツルごと運び込まれました。組合員たちが選別や調整作業を行ったホップは仙台市のビール工場へ出荷され、香り豊かな生ホップは、キリンビール(株)が数量限定で販売する「一番搾りとれたてホップ生ビール」の主原料になります。佐々木悦男組合長は「徹底した栽培指導会が実を結び、今年も高品質なホップに仕上がった。ホップはビールの魂。消費者に香りが良い物を届けた」と意気込みました。

寄せ植えで距離縮める 花巻市で婚活イベントを開催



寄せ植え体験後のフリータイムで、距離を縮める参加者たち

J Aは8月5日、婚活事業として花巻文化村(花巻市葛)で「第4回J Aハッピープロジェクト多肉植物寄せ植え体験&ケーキ交流会」を開きました。J Aの婚活登録者や花巻市、北上市などから20代〜40代の男女14人が参加し、講師の田村まさみちさんから教わりながら寄せ植えを体験。参加者たちは和気あいあいと交流を深め、互いの距離を縮めながらオリジナルの寄せ植えを作ったほか、ケーキタイムや自己紹介タイムで更に仲を深めました。参加者は「多肉植物の寄せ植え体験で緊張がほぐれた。ゆっくりと話すと出来る時間もより良かった」と笑顔で話しました。

直売所「あぜみち」集客へ魅力発信 きたかみ産直スタンプラリー開催



スタンプラリーをPRをする「あぜみち」の職員

きたかみ産地直売所「あぜみち」は、北上市内7店舗が参加し、8月〜10月まで行う「きたかみ産直スタンプラリー」の加盟店です。参加店舗で買い物をしてスタンプを集めるとクーポン券がもらえるほか、北上市の特産物が当たる賞品プレゼントに応募ができます。今年で9年目を迎え、応募数は開始時の40件から昨年は140件にまで増加。柿崎幹子所長は「スタンプラリーで初来店の方やリピーターのお客さんが増えた。生産者の励みになる」と話しました。スタンプラリーは10月15日まで行います。お問い合わせ ☎あぜみち0197-7111338

地域に愛され続けて40年

女性部花巻支部家庭菜園グループ「青空市」



部員と来場者の笑顔で溢れる「青空市」

女性部花巻支部の家庭菜園グループは8月10日、部員が育てた採れたて野菜や花などを販売する「青空市」を花巻支店(花巻市豊沢町)で開きました。同日は、キュウリやトマトなどの夏野菜を中心に漬物や味噌、花などがズラリと並び、多くの地域住民や支店職員が訪れ部員との会話を楽しみながら旬の野菜を買い求めました。青空市は年2回夏と秋に開いており、40年以上続く歴史を持ち地域住民から愛され続けている。部員との会話や野菜栽培のポイント、調理方法を聞くのが楽しみで訪れる来場者も多くなります。同グループ代表の藤井梅子さん(71)は「長年続けられるのは待っていてくれる地域の方や支店の協力があるから。仲間たちとの結束は固く、皆で集まって活動することが生きがいになっている」と笑顔を見せました。

営農振興

農作物や畜産への被害を防ぐ！「異常気象対策本部」を設置

JAは8月21日、日照不足や低温による農作物や畜産への被害を防ぐため「異常気象対策本部」を設置しました。

現在調査中の現場状況に合わせた対策を講じるほか、関係機関と綿密な連携を図り、正確で迅速な情報を農家に発信します。また、適切な技術指導を図り被害を最小限に抑えます。



阿部勝昭組合長によって、本店事務所玄関前に看板を設置しました



阿部勝昭組合長は「現在大きな被害は出ていないが、今後被害を最小限に抑えるため、営農指導と地域が密着したスピード感のある対策を講じていく」と語りました。

★以下の5つを中心に対策を講じていきます。

- ①被害状況の実態把握・救済対策
- ②気象災害に係る農業技術・営農対策
- ③異常気象に係る情報の提供
- ④農政諸対策
- ⑤その他目的達成に必要な事項

日照不足や低温による水稲や野菜、果樹の病害虫発生や湿害、排水対策など、栽培管理方法などを組合員の皆様に発信していきます。

米 穀

おいしいお米は土づくりが基本

JAでは、土づくりにケイ酸資材の投入を強く推進し、安定した米の生産・良食味米維持拡大に取り組めます。

◆健全な稲の栽培を可能にする秘訣は？

- ①適正な土壌のケイ酸供給量の維持。
 - ②可給態ケイ酸の濃度を高めるための3年以上の連用。
- ケイ酸を主体とした土づくりは⇒光合成力が高い⇒健全生育な稲⇒登熟良化⇒千粒重の増加⇒タンパク質含有量の低下=おいしいお米

JAが勧める土づくり肥料

- ★[賢治の教え1号]春 特別栽培米では1号を使用
- ★[賢治の教え2号]秋タイプ 稲わら腐熟促進のため窒素成分を配合
- ★[たんぼの味方1号] 土づくり兼用タイプ
- ★[たんぼの味方2号] 土づくり兼用追肥省略タイプ

米 穀

「銀河のしずく」信頼される産地を目指して

岩手県オリジナル水稲品種「銀河のしずく」の異品種混入防止の講習会が8月9日、花巻市内3会場で行われました。生産者は、各栽培ステージで混入防止対策を実施しており、今回は草丈の違いや形質の異なる穂を確認した際の株の抜き取りの徹底や、異品種混入防止意識の統一のほか、さまざまな情報を共有し今後の管理に向けて決意を新たにしました。



銀河のしずくは昨年、日本穀物検定協会の食味ランキング最高評価「特A」を獲得。県内の最大栽培面積を誇る産地として、今年も高品質生産を行い、特A獲得を目指します。

米 穀

北上中央カントリーエレベーターが完成！～良質米を提供～

農事組合法人北上中央カントリーエレベーター利用組合が運営する穀類乾燥調製貯蔵施設「北上中央カントリーエレベーター」が北上市流通センターに完成しました。今秋から受け入れを開始し、9月中旬から稼働する予定です。



◆完成に至るまで～法人の設立～

JA江釣子カントリーエレベーター(CE)が築40年近く経過し老朽化している事や、平成23年度より受け入れている飼料米を含め稼働率は100%を超えている事から、施設更新に向けて平成28年4月にCEを自主運営する組織として同法人を設立。国や市、JAなどの助成金を活用し、10月に新築工事に着手しました。

◆完成を祝して竣工式

竣工式は8月30日に開き、同組合員やJA、国会議員や県、市など約90人が参加しました。神



事やテープカット、稼働式などが行われ、今後の発展を祈願するとともに、皆で完成を祝いました。



農家の利便性向上と安定した集荷を行い、品質の裏付けとなるような良食味米の乾燥調製を行っていきます。農家が経営を維持できるよう、コスト低減をはじめ農家の要望に応えられるまでに組織を成長させたいです。消費者ニーズに沿えるようJAとの情報交換も密にし、米産地確立を図れるよう、身を引き締めてしっかり取り組んでいきます。



菊池光浩 代表理事

北上中央カントリーエレベーター

- ・総処理量は乾籾で約3,000t
- ・対象面積は408ha、平均荷受量210.8t/日
- ・異物を瞬時に除去する色彩選別機をはじめ、最新鋭の設備を導入
- ・計量出荷設備はフレコン計量機、個袋計量機
- ・施設(機械室棟)は鉄骨造2階建て、延床面積939㎡

園 芸

新規栽培希望者説明会を開催

北上地方農林業振興協議会とJAは8月22日、北上地域営農センターと各栽培ほ場で「新規栽培説明会・ほ場見学バスツアー」を開きました。



アスパラガスやネギ、菌床シイタケの新規栽培希望者8人が参加し、希望品目ごとにJAや県中央農業改良普及センターから栽培概要や経営収支などについて説明を聞いたほか、ほ場に移動して生産者から栽培のポイントを聞きました。実際に現場を見た参加者からは管理作業や資材などについての質問が飛び交い、生産者から回答を得て理解を深めました。



JAは、担い手確保や生産拡大に向けて今後も新規栽培希望者説明会を開催していきます。

園 芸

リンゴの季節到来 紅ロマンを選果



花巻園芸センター(花巻市太田)では、8月21日から極早生リンゴ「紅ロマン」の選果が始まりました。管内4地域全ての紅ロマンを同センターで選果。品質を揃え、安定供給を図ることで他県に負けない強い産地を構築します。

◆高品質産地の形成に向けて 関係機関と連携し講習会や品質調査を実施。食味の良いリンゴ生産に向け肥培管理や収穫適期の見極めなどを徹底する。

◆平成29年度の出荷計画 約3,600ケース(10kg/1ケース) 前年実績比169%

◆紅ロマンってどんなリンゴ? シナノレッドとさんさをかけ合わせた品種で、夏の終わりに登場する極早生リンゴ。出荷ピークは8月下旬。

◆どんな味がするの? 夏の暑さの中でもしっかりと甘みを持ち、赤く色付く。酸味とのバランスが取れた爽やかな味は、この季節にピッタリ。

グリーンセンターの定休日と営業時間

9月・10月の定休日と営業時間は次の通りです。ご確認の上ご来店ください。

	定休日	9月の営業時間	10月の営業時間
花巻	10/29(日)	平日…8:30~17:30/土・日・祝日…8:30~17:00	8:30~17:00
石鳥谷	9/9(土)・10/14(土)・10/28(土)	8:00~17:30	8:30~17:00
大迫	土曜日・日曜日・祝日	8:30~17:00	8:30~17:00
東和	9/16(土)・10/7(土)・10/21(土)	8:30~18:00	8:30~17:00
北上	9/24(日)・10/8(日)・10/22(日)	平日…8:30~18:00/土・日・祝日…8:30~17:00	8:30~17:00
西和賀	9/10(日)・9/24(日)・10月の日曜日	平日…8:30~18:00/土・日・祝日…8:30~17:00	8:30~17:00
遠野	9/13(水)・10/11(水)	8:30~18:00	8:30~18:00

※定休日と営業時間はそれぞれの店舗によって異なりますのでご確認ください。

◆お問い合わせ/営農推進部生産資材課 ☎ 0198-22-6192 または、最寄りのグリーンセンターまで

JAに新たな仲間が加わりました

平成29年度の新採用職員として7月と8月、11人の仲間が加わりました。入組した新採用職員の“内に秘めた熱い思い”を探るべく、さまざまな質問を問いかけ、自身を表現してもらいました。

新採用職員に聞きました

★4つのテーマに沿って、項目ごとに答えてもらいました。また、その理由やエピソードとともに、JAの一員となった今、これからの目標や意気込みを語ってもらいました。
★全員共通の質問は、「私のモットー」と「自分を農畜産物に例えるなら」とその理由です。

これだけは負けない！私の強み！

営農推進部生産資材課
グリーンセンター遠野店係

佐々木 保行 ささき やすゆき

明るい性格です。多くの方々とコミュニケーションを取り、農協職員として自覚を持って頑張ります。

明るく笑顔で！

リンゴ(人前に立つと顔が赤くなる)

共済推進部保全事務課

高橋 彩華 たかはし さいか

協調性です。この協調性を大切に、多くの方々と協力してより良い組合を創ってきたいです。

感恩報酬

米(どんな食材とも相性が良く、協調性がある)

矢沢支店金融課貯金係

照井 歴 てるい れき

責任感があるところです。この責任感を仕事に生かし、組合員のために仕事ができるよう頑張ります。

楽しく

キャベツ(芯のある人になりたい)

こんな人(職員)になりたい！

太田支店営農課営農指導係

城守 大地 じょうもり だいち

地域や周りの方から好かれる人になりたいです。そのために日々勉強し、その知識を活かしていきたいです。

天才とは努力する凡才のことである

リンゴ(芯がある)

大迫町支店共済課係

千葉 ゆう子 ちば ゆうこ

気遣いと笑顔を忘れない職員になりたいです。感謝の気持ちを持ち、「身近なJA」と感じられるよう地域に貢献し続けます。

明るく、楽しく

オクラ(粘り強くなりしたい)

和賀町支店金融課貯金係

高橋 茜 たかはし あかね

地域や周りの方から信頼される人になりたいです。そのために仕事を正確に行い、何事にも挑戦し続ける意識を忘れません。

日々笑顔

カボチャ(大人から子どもまで親しみやすい)

私の尊敬している人！

江釣子支店金融課金融渉外係

藤原 淳 ふじわら じゅん

父です。辛い仕事をしていると思いますが、家庭では辛さを見せませんでした。私も仕事を頑張りたいです。

慎重

タマネギ(病気にかかりにくい)

横川目支店共済課係

千葉 由希子 ちば ゆきこ

宮沢賢治です。「雨ニモマケズ、風ニモマケズ」の賢治作品のように、人を思いやり生きる心を持って仕事に励みます。

初心にかえる

ダイコン(大地に支えられて成長する)

遠野地域営農センター園芸販売課
指導販売係

高橋 譲 たかはし ゆずる

栽培管理が丁寧で、日々努力する園芸農家です。その気持ちを忘れず、生産者の皆様と農家所得向上に取り組めます。

愛嬌よく人に接する！

アイスプラント(シャツに塩が吹くほど汗っかき)

壁にぶち当たった時の乗り越え方はコレ！

宮守支店共済課係

阿部 倫大 あべ ともしろ

気分転換や物事へのアプローチを変える事で壁を乗り越えてきました。皆様のお役に立てるように精一杯頑張ります。

平常心でいる事

麦(踏まれてもめげずに成長する)

大槌支店管理課係

田中 翔大 たなか しょうた

解決方法を複数用意して何度でも挑戦する事です。臨機応変に対応出来る一人前の農協職員を目指して努力します。

今日を頑張る

ジャガイモ(ジャガイモ系男子で寒さに強い)

農家所得向上に向けて！ 生産資材のコスト低減5つの取り組み

NEW

1. 愛農土シリーズの成分変更

平成30年産米から水稻基肥「愛農土シリーズ」の成分見直しにより10a施肥量を10kg低減することで、10aコストは17~23%低減になります。

愛農土2号の場合(10aコスト)

施肥量: 50kg 7,535円/10a

↓ 10kg低減

施肥量: 40kg 5,812円/10a

10a当り23%(1,723円)コスト低減

※BB水稲銘柄(基肥・追肥)対策108円/20kgを含む

NEW

2. BB水稲銘柄(基肥・追肥)の 申込書価格値下げ

春肥料予約申込書は、通常の予約価格より更に20kgあたり108円、引き下げしております。

愛農土1号の場合

通常予約価格 2,517円が、

↓ 108円値下げ

予約申込書価格 2,409円

※BB肥料大規模対策に該当する場合は、更に270円奨励金交付
実質 2,139円

NEW

3. 水稲中期除草剤「バサグラン剤」 値下げ

水稲農業予約申込書は、「バサグラン粒3kg」が400円値下げ、「バサグラン液500ml」は160円値下げしております。

規格	予約申込価格
粒剤3kg	2,890円
液剤500ml	1,896円

※農薬大口対策・農薬担い手生産組織対策が該当する場合は更に最大14%奨励金交付
粒剤3kgの場合 実質2,485円!

NEW

4. 農薬担い手直送規格

水稲除草剤の超大型規格をメーカー直送により大幅なコスト低減を図ります。

品名	規格	価格
①アツパレZ粒剤	50kg (1kg換算にすると2,392円)	119,600円
②ガンガン粒剤	40kg (1kg換算にすると2,235円)	89,400円

上記商品を1kgに換算し、
1kg規格の予約価格と比較すると
約26% (①853円②765円) 割安!

※但し、5の対策は対象外になります。
※受注生産のため、申込後の数量の変更と返品はお受け出来ません。

5. 各種対策による生産者支援

肥料 肥料大口農家対策/肥料担い手直送/BB肥料大規模農家対策

農薬 農薬大口対策/農薬担い手生産組織対策 ※「農薬担い手直送規格」の対策は対象外です

※各種対策には条件がございますので、詳しくは平成30年用春肥・農薬申込書をご確認ください。

平成30年用水稲肥料・農薬申込書の提出期限は9月29日(金)

お申込み・お問い合わせは、各支店営農課または各地域営農センター、
営農推進部生産資材課(☎0198-22-6192)まで

※上記価格は全て税込価格です。



きたかみ産地直売所 あぜみち 「ニ子さといも」を みなさんのお手元へお届け!

きたかみ産地直売所「あぜみち」では、北上地域の肥沃な土壌で育った「ニ子さといも」の宅配を承ります。「ニ子さといも」は、強い粘り気ともちもちとした滑らかな食感が特徴の赤茎の品種です。この機会にぜひ、岩手県の郷土料理「いものこ汁」などを地元で採れたおいしさといもで作ってみたいかがでしょうか。

☆予約期間
9月11日(月)～10月23日(月)
※発送は10月2日(月)から順次行います。

☆予約方法・受付時間
専用の申込用紙をFAXまたは郵送。平日の午前9時～午後5時まで
※土・日・祝日は受付致しません。

☆料金(送料・消費税込)
【ALサイズ】3kg…3,500円 / 5kg…4,800円 / 10kg…8,700円
【AMサイズ】3kg…3,080円 / 5kg…4,200円 / 10kg…7,800円
※作柄状況により、サイズ変更をお願いする場合があります。
※下記の場所への宅配は別途送料がかかります。
関東100円、北陸中部200円、関西300円、北海道350円、中国・四国・九州400円、
沖縄1,100円

☆お申込み・お問い合わせ
あぜみち(北上市流通センター 601-8)
TEL.0197-71-1338 FAX.0197-71-1339



創業祭 産直あぜみち記念日

日頃のご愛顧に感謝を込めて、「産直あぜみち記念日」と題した旬の農作物とお得がいっぱいの創業祭を開催します。

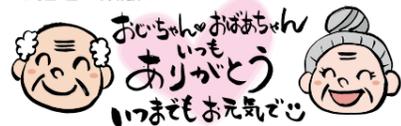
日にち 9月24日(日)
時間 午前9時開店
場所 あぜみち店舗

旬の野菜や果物がもりだくさん! お楽しみ企画もあります。詳しくは、左記連絡先までお問い合わせください。

ぼらーの 広場

ぼらーの広場は、読者の皆様との交流の場です。皆様からテーマにちなんだお便りを募集し、紹介しています。投稿を頂いた方の中から抽選で素敵なJA商品が当たります!

今月のテーマ 敬老の日



毎年父、母共に大好きな温泉へご招待。喜んでくれると自分も嬉しくなります。今年はどこにしようかな～?
(北上市・わあい^^)

娘の保育園ではデイサービスのお年寄りと一緒に給食を食べます。ふれあいが減る中、良い取り組みだと思いませんか?(花巻市・ぼん吉)

「農業に定年は無い! ずっと現役だ!」と張り切っていた父。しかし敬老会から声が掛かりしょんぼり。かわいいです。(西和賀町・M.T)

敬老の日に合わせて婦人会で踊りの練習。披露したのが北島三郎さんの「まつり」で、緊張しながらも踊って祝いました。(北上市・ネコ大好き)

敬老の日には「孝行したい時には親はなし」という言葉が浮かびます。母親のところへ顔を見せに行きます。(北上市・M.K)

祖父母、曾祖父母みんな元気なので、孫、ひ孫と会いに行きます! 家族がどんどん増え、毎年賑やかに祝っています。(花巻市・トムム)

来月のテーマ(11月号掲載)「冬支度」 応募締切/10月10日(火) 消印有効

テーマにちなんだエピソードを募集します。
立冬を過ぎると冬が色濃くなってきます。皆さんはどんな準備をしますか?

応募方法: ①テーマにちなんだお話②郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号③ペンネーム④JAや広報誌に関するご意見・ご感想を記入の上、はがきまたはメールにてご応募ください。
※投稿頂いた中から内容を誌面に掲載させていただきます。ペンネームが無い場合はイニシャルでの掲載になります。
●はがき: 〒025-8504 花巻市野田 316-1 JAいわて花巻企画広報課「ぼらーの広場」宛
●メール: polano@jahanamakia.or.jp ●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

お便りを投稿頂いた方の中から抽選で5名様にJA農産物直売所商品やJA商品をプレゼント!

がんばる 青年部

地産地消への思いを看板に! 立て看板作り

青年部は、農業のある地域づくりの大切さを地域住民や農業関係者にアピールする活動として、各支部が「立て看板運動」に取り組んでいます。

北上地域青年部では、8月20日から北上地域営農センター(北上市流通センター)で作業を始めました。図案は、生産者を身近に感じさせ、地産地消を進めることで地域が発展していくことを連想させるイラストを配置。浅田貴浩委員長は「今年



あぜみち前に看板を打ち立てる盟友たち

は『つながり』をテーマにした。生産者と消費者が近い距離で繋がることで、地産地消が地域に根付く。看板

を見た人を通じて広めることができれば」と話しました。制作した看板は、きたかみ産地直売所「あぜみち」前の道路沿いに掲



完成した看板を前に笑顔を見せる盟友

示しています。各支部が描いた看板は、県青協が主催するコンクールに応募します。厳正な審査のもと選ばれた作品は全国コンクールに出品されます。

青年部のポロシャツが完成!

「青年部全体で揃えたポロシャツがほしい!」そんな声を受けて今年、青いポロシャツを作りました。「統一感があっていいね」と好評です。



心を耕し未来へ 食と農の掲示板

地元の若手農家が作った旬の桃でジャム作り!
～地域住民と女性部「デイジー」設立～



凍らせた桃ジャムで作ったシェイク

完成した桃ジャム! おいしく出来ました!

包丁を上手に使用して桃を切ったよ

みんなで作ったジャムを瓶に詰めたよ

女性部花巻支部の若い世代で構成するグループ「びじゃっぶす」は、地域住民を会員に加えた「デイジー」を新たに立ち上げ、JAを身近に感じてもらう新たなJAファンの創出を目指して、料理交流会やハンドメイド、趣味活動など、メンバーがやってみたいことを形にしていける活動を展開しています。

8月19日には、本店農産加工室で7組の親子を含む22人が参加して「桃ジャム作り」を開催。桃は地元の若手生産者が栽培しているものを使用し、当日は生産者自身にも参加してもらい、農家の思いや栽培方法、品種

の説明などを参加者に伝えながら、共にジャム作りを行いました。また、参加者した大人は子どもたちに教えながら約150個の桃から種を取り、果肉を鍋で煮て、果肉たっぷりのとろりと美味しいジャムを完成させました。

息子の航大くん(3)と参加した多賀谷禎子さん(43)は「子どもと一緒に楽しめる活動は魅力的。参加した皆さんと一緒に面倒も見てくれて助かった。お父さん方の参加も多くて開放的な雰囲気だった。農家さんと一緒に作れる機会も貴重で、JAならではの活動で楽しかった」と笑顔を見せました。

一人ひとりが叶えたい夢、JAバンク岩手が応援します。

新企画 カナエール

JAバンク岩手の定期積金

販売開始記念キャンペーン

平成29年 9月1日(金)～10月31日(火)

先着 キャンペーン期間中ご成約された方には、**29年県産米の詰め合わせをプレゼント!**

定期積金の新規契約 100万円以上ご成約で
〈適用金利〉
店頭金利 **0.1%** さらに **10年 上乗せ!**

いわてのブランド米
「金色の風」「銀河のしずく」「ひとめぼれ」3合パック3種詰め合わせ

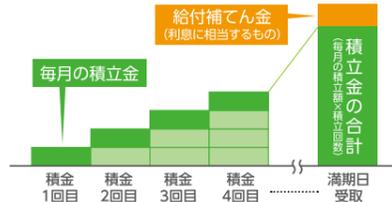
※賞品は平成29年11月にお渡しする予定です。賞品がなくなり次第終了とさせていただきます。

※写真はイメージです。

JAバンクの定期積金

将来のためにコツコツ貯めるなら「定期積金」!!

定期積金とは、ご契約時に一回あたりの掛け金と期間を決めて積み立てていき、満期日にまとめて受取る貯金です。自分が決めた目標額にあわせて、知らず知らず貯金ができるので、自分のペースで無理なく計画的に貯金ができます。毎月の給料日などに普通貯金から自動的に振替えることもできるので楽々!



夢に向けた目標と毎月の掛け金

100万円コース	200万円コース	300万円コース
毎月の掛け金目安	毎月の掛け金目安	毎月の掛け金目安
2年(24回) 42,000円	3年(36回) 56,000円	5年(60回) 50,000円
4年(48回) 21,000円	5年(60回) 34,000円	7年(84回) 36,000円
6年(72回) 14,000円	7年(84回) 24,000円	10年(120回) 25,000円

金利上乗せ(適用金利 店頭金利+0.1%上乗せ)について
 ●ご契約は、個人の方に限らせていただきます。●対象の定期積金は、新規契約100万円以上で、契約期間は2年以上とします。●金融情勢の変化などにより、金利が変更になる場合がございます。また取扱いを中止させていただきます。●この定期積金は原則として満期日前に中途解約することはできません。またやむを得ず満期日前にご解約された場合は、JA所定の中途解約利率を適用いたします。

販売開始記念キャンペーンについて
 ●平成29年9月1日～平成29年10月31日の期間中、新たに定期積金を100万円以上、契約期間は2年以上でご成約された方に、先着順で平成29年産の県産新米「金色の風」「銀河のしずく」「ひとめぼれ」3種類(それぞれ3合パック)の詰め合わせをプレゼントします(期間中1人3個まで)●賞品は平成29年11月にお渡しする予定です。賞品がなくなり次第終了とさせていただきます。

詳しくは、お近くのJAバンク窓口までお問い合わせください。

本店営業課 ☎0198-23-0984	笹間支店 ☎0198-29-2211	さくら支店 ☎0197-61-0811	沢内支店 ☎0197-85-3211
花巻支店 ☎0198-24-9111	石鳥谷支店 ☎0198-45-6331	二子支店 ☎0197-66-5051	遠野支店 ☎0198-62-2474
矢沢支店 ☎0198-23-5218	石鳥谷東支店 ☎0198-45-3511	和賀町支店 ☎0197-73-5111	上郷支店 ☎0198-65-2855
宮野目支店 ☎0198-26-2020	大迫町支店 ☎0198-48-3111	江釣子支店 ☎0197-77-2511	宮守支店 ☎0198-67-3111
湯本支店 ☎0198-27-2326	東和町支店 ☎0198-42-3111	岩崎支店 ☎0197-73-7755	大槌支店 ☎0193-42-4170
湯口支店 ☎0198-28-2224	北上支店 ☎0197-71-1300	横川目支店 ☎0197-72-2311	鶴住居支店 ☎0193-28-2043
太田支店 ☎0198-28-2011	みなみ支店 ☎0197-67-5115	湯田支店 ☎0197-82-3135	釜石支店 ☎0193-22-2284

※[役員室より]はお休みです。

軽トラック用スタッドレスタイヤ&オイル交換 特価キャンペーン実施中!

JA-SSでは、農家支援の取り組みとして特価価格にてスタッドレスタイヤの販売やオイル交換をしています。

- 期間…10月31日(火)まで
- 対象…軽トラック
- キャンペーン内容
 - ★ブリヂストン、ヨコハマ、ダンロップのスタッドレスタイヤ販売
 - ※タイヤのサイズが「145 R12 6PR」の大きさのみ
 - ★オイル交換
 - ※オイルエレメント交換は別料金となります
- お申込み…最寄りのJA-SSまで
- お問い合わせ
 (株)JAグリーンサービス花巻石油課 ☎0198-27-4012
 (株)JAとおのライフサービス ☎0198-62-8450

お天気フィラーでJA地域貢献活動 取り組みの紹介をしています

JAいわてグループでは、県内テレビ局のお天気フィラーにて毎月月替わりの内容でJA地域貢献活動の取り組みを紹介しています。

- 放送日時
 - IBC あさチャン!内
月曜日 6時40分台～90秒
 - TVI ぐるぐるナインティナイン後
木曜日 20時57分～60秒
 - MIT めざましテレビ内
木曜日 6時50分台～60秒
 - IAT ミュージックステーション後
金曜日 20時54分～110秒
- 放送期間
平成29年8月～平成30年1月
※1カ月ごとに放送内容が変わります
- お問い合わせ
企画管理部企画広報課 ☎0198-22-6288

農地を「貸したい」「借りたい」の 声に応えます!

公益社団法人岩手県農業公社は、農地を貸したい人と借りたい人との間で貸し借りのお手伝いをする農地中間管理事業を行っています。

この事業を活用することにより、貸し手には機構集積積立金の交付や固定資産税等の優遇措置があり、借り手には分散した農地をまとめることが可能となるなど、双方にメリットがあります。農地を貸したい・借りたいと考えている方は、お住まいの市町村の農政担当課、農業委員会、もしくは下記までお問い合わせ下さい。

- お問い合わせ
農地中間管理業専用ダイヤル ☎019-601-8236

わいわい子育てフリースペース おいでよ! 子育てママさん!

JAでは子育て中の女性とその家族の皆さんが気軽に集まれる憩いの場として毎月第2・4金曜日に開設しています。

- 日時
9月22日(金) 午前10時～正午
- 内容
秋の果物「ぶどう」でデザート作り(参加費は300円)
※10月13日は午前10時～正午まで開放。参加費は無料。ボランティアグループのぼのぼのさんが遊んでくれます。
- 場所
JA野田神社「洗心館」(JA本店北側隣り)
- お問い合わせ
生活福祉部生活ふれあい課 ☎0198-45-1213

生き生き講座生募集 グリーンホーム落合

グリーンホーム落合では、組合員や地域の皆様を対象とした元気高齢者向けのさまざまな講座を、趣味ごとに月2回程度の日程で開催しております。興味のある方、是非参加してみませんか? 温泉入浴もできます。

詳しい講座内容・受講料などについては、下記にお問い合わせください。JAのホームページからもご覧になれます。

- 講座内容
表具・書道・3B体操・カラオケ・パッチワーク・ヨガ・男の料理・コーラス・エコバンドクラフト・スポーツ吹矢・フラワーアレンジメント
- お問い合わせ
グリーンホーム落合 ☎0198-27-3390

めざせ! 農業女子! 農機具安全スペシャリスト☆ 女性限定農機具実践講習会

女性の農機具に対する苦手意識を改善し、更なる活躍を目指すため「女性限定農機具実践講習会～管理機(ミニ耕うん機)編～」を開催します。

- 日時・集合場所
10月25日(水) 9:30～(9:00～受付)
胡四王会館(花巻市矢沢5-208-1)
 - 参加対象者(定員20人)
管理機・ミニ耕うん機を自分で安全に操作したい女性
 - 内容
管理機(ミニ耕うん機)の安全な使用方法、注意点について(雨天時はビデオなどによる学習会)
 - 持ち物
農作業のできる服装(長袖長ズボン、帽子、長靴、タオルなど)
 - 参加費
1,000円(保険料、昼食代)
 - 申込期限
10月19日(木)
※定員になり次第締切
- ◎協力: JAいわて花巻、練みちのくワボタ
◎お申込み・お問い合わせ: 花巻市農業委員会事務局 ☎0198-24-7911 FAX 0198-22-6972

● 理事会だより
次の事案について審議され、1～2・4・10号議案は原案どおり議決、3号議案については審議継続となりました。

● 第8回理事会 開催日: 8月25日(金)

● 協議事項
(1) JAバンク体制整備モニタリング結果に対する監事意見について

● 監事会だより
次の事項について協議されました。

● 決議事項
第1号議案 業務改善計画の追加設定について
第2号議案 不祥事再発防止策の見直し設定について
第3号議案 平成30年度機構改革について
第4号議案 人事関連種類の改廃について
第5号議案 農産物検査業務規程の改正について
第6号議案 遊休不稼働資産(北上市旧鬼柳SS跡地)の処分について
第7号議案 遊休不稼働資産(北上市旧江釣子SS跡地)の処分方針について
第8号議案 日銀による「被災地金融機関を支援するための資金供給オペレーション」に基づく信用借入の書替について
第9号議案 理事への貸付(利益相反取引)の承認について
第10号議案 業務委託契約(利益相反取引)の承認について

平成29年 農業まつりのお知らせ

気候風土を活かして育てられた農産物や加工品などを豊富に取り揃え、収穫の喜びを祝いながら各種イベントを開催致します。みなさまのお越しをお待ちしております。

第19回農業まつり

10月21日(土)~22日(日)
午前9時~午後3時

開催場所
JA本店
花巻市野田

●主なイベント

三世代ふれあいもちつき大会、おらほの芸能自慢ショー、飯炊き名人、一升餅背負い、農機具展示コーナー、もちまき、農業振興展、酪農家兼業歌手「橘 和徳」ミニライブなど



一升餅背負い参加募集

2日目10月22日(日)午前11時30分開催

- 満一歳のお子さんを募集いたします。
- ▶締切り…10月6日(金)
- ▶募集人員…20名(定員になり次第、締切らせて頂きます)
- ▶参加費…無料
- ▶企画管理部企画広報課 TEL.0198-22-6288

北上地域農業祭

10月28日(土)~10月29日(日)
午前9時00分~午後3時
※29日(日)は9時30分開始

開催場所
JA北上支店
北上市流通センター

●主なイベント

「はなおと」ライブ、津軽三味線、園児パフォーマンズ、芸能公演、もちまき、各種振る舞い(いものこ・きたかみ牛など)、各支店によるテント村



第35回西和賀農業まつり

(同時開催:第12回西和賀福祉まつり)

10月21日(土)
午前9時~午後4時

開催場所
**西和賀農業
団地センター**
西和賀町沢内字大野

●主なイベント

日本最大級のもちまき、農産物即売会、農業技術展、園児・小学生の絵画展



第24回JAふれあいまつり

(同時開催:第43回遠野市産業まつり)

10月7日(土)~8日(日)
午前10時~午後4時
※8日(日)は午後3時終了

開催場所
**遠野市
蔵の道ひろば**
遠野市中央通り

●主なイベント

農産物販売、食肉販売、食堂、子ども広場、もちまき、もち振る舞い、加工品販売、青年部コーナー、女性部コーナー



JAふれあい農業祭

(同時開催:躍進みやもり祭)

10月9日(月・祝)
午前9時30分~午後3時

開催場所
**宮守総合支所
駐車場**
遠野市宮守町下宮守

●主なイベント

特産物販売、郷土芸能、もちまき

釜石市農業祭

(同時開催:まるごと味覚フェスティバル)

9月30日(土)~10月1日(日)
午前9時~

開催場所
青葉通り
釜石市大町

●主なイベント…もちまき、青空市、地産地消スタンプラリー

JAいわて花巻農業まつり

農業振興展「農産物展示品評会」を開催します

自慢の農作物を「農産物展示品評会」に出品しませんか?

JAいわて花巻の農業まつり(10月21日~22日)では、今年も農業振興展内で「農産物展示品評会」を行い、組合員の皆様がこの一年間、丹精を込めて育てた農作物を展示し、多くの来場者にお披露目します。品評会では厳正な審査を行い、各部門ごとに優秀出品者を表彰します。

◎出品部門

- ◆米及び穀類展示部門
- ◆野菜展示部門
- ◆果実展示部門
- ◆特産展示部門
- ◆花卉展示部門
- ◆加工品展示部門

農産物展示品評会

腕によりをかけた農作物の出品をお待ちしております。詳しい内容や要領は、営農推進部営農振興課、各地域営農センター、各支店営農課までお問い合わせください。

JAいわて花巻の食材でニコニコ大作戦!

JAいわて花巻農業まつり「地産地消料理コンクール」への出品を募集します!

JAいわて花巻の農業まつり(10月21日~22日)では、安全・安心な地域の農畜産物をアピールするとともに地産地消の大切さを次世代に伝え、組合員・地域住民の消費者へ幅広く普及する事を目的に「地産地消料理コンクール」を開催します。当JAの主品目「お米」と販売高ベスト3に入る「ピーマン」の普及、消費拡大へ繋がる料理レシピを募集します。

出品部門1

子どもも大人もニコニコ!
お米レシピ部門
※もち米は不可です



※日時
審査: 10月20日(金) 午後1時30分~
展示: 10月21日(土)~22日(日)

※会場
JAいわて花巻農業まつり会場(花巻市野田335-2)

※出品資格
1. JA管内に在住する農業者・地域住民(中学生以上)
2. JAが定める応募方法、留意点を守っていただける方

※審査
審査は関係指導機関、主催者が委嘱する審査委員が行います。審査基準は普及性、創意工夫、技術性・外観、原材料利用です。

主催/JAいわて花巻 後援/JAいわて花巻女性部

出品部門2

ピーマンのおかず
レシピ部門



- ※出品にあたって
1. 生活福祉部生活ふれあい課に所定の申込用紙で10月6日(金)までにお申込みください。申込用紙は最寄りの支店または生活ふれあい課にお問い合わせください。
 2. 作品は10月20日(金)正午~午後1時に本店総合営農指導拠点センターに搬入してください。
※搬出は10月22日(日)午後3時以降に来場の上、必ず搬出してください。
 3. 個人・グループどちらでも出品可能です。
 4. 作品については個人・グループとも各部門1点までとします。
 5. 作品は展示用と審査用(それぞれ1人分)を準備してください。
※できる限り同じ容器、形態で出品してください。
 6. はし、はし置きなど装飾品の展示は禁止します。
 7. レシピは4人用で記入してください。
 8. 高級食材は使用せず、日常的な地元食材を中心に出品してください。
 9. 作品は他に応募していないものとし、出品後はJAに帰属するものとなります。

お問い合わせ
生活福祉部生活ふれあい課 ☎0198-45-1213

※内容は変更になる場合があります。詳しい内容は、別途チラシなどでお知らせします。

